



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月14日

上場会社名 常磐開発株式会社
 コード番号 1782 URL <http://www.jobankaihatsu.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 純一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 篠原 浩

TEL 0246-72-1111

定時株主総会開催予定日 2020年6月23日

配当支払開始予定日

2020年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	18,014	5.3	1,540	9.7	1,554	11.3	1,003	12.3
2019年3月期	19,030	11.7	1,706	22.9	1,751	22.2	1,143	21.6

(注) 包括利益 2020年3月期 826百万円 (10.6%) 2019年3月期 924百万円 (41.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	1,279.74		10.9	8.6	8.5
2019年3月期	1,458.97		13.3	10.0	9.0

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	18,031	9,578	52.8	12,151.15
2019年3月期	17,934	8,969	49.7	11,378.68

(参考) 自己資本 2020年3月期 9,526百万円 2019年3月期 8,921百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	898	91	494	5,946
2019年3月期	679	83	422	5,633

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		0.00		270.00	270.00	211	18.5	2.5
2020年3月期		0.00		280.00	280.00	219	21.9	2.4
2021年3月期(予想)		0.00		250.00	250.00		23.1	

2019年3月期 期末配当の内訳 普通株式 250円00銭 特別配当 20円00銭

2020年3月期 期末配当の内訳 普通株式 250円00銭 特別配当 30円00銭

2021年3月期(予想) 期末配当の内訳 普通株式 250円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	25.3	400	10.2	430	9.0	200	3.9	255.11
通期	19,000	5.5	1,200	22.1	1,200	22.8	850	15.3	1,084.23

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	785,000 株	2019年3月期	785,000 株
期末自己株式数	2020年3月期	1,034 株	2019年3月期	966 株
期中平均株式数	2020年3月期	784,024 株	2019年3月期	784,047 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	9,613	6.4	766	3.1	1,060	2.9	792	4.9
2019年3月期	10,269	19.6	791	40.5	1,092	30.0	833	22.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	1,011.26	
2019年3月期	1,063.35	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	11,949	7,031	58.8	8,969.77
2019年3月期	11,137	6,588	59.2	8,403.30

(参考) 自己資本 2020年3月期 7,031百万円 2019年3月期 6,588百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	40.4	150	18.1	400	18.9	300	13.3	382.67
通期	11,000	14.4	700	8.7	950	10.4	750	5.4	956.67

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	17
受注、売上及び繰越の状況	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、堅調な企業収益や雇用環境の改善に支えられ、緩やかな回復基調が見られたものの、終盤は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、急速に悪化し極めて厳しい状況で推移いたしました。

当社グループと関係が深い建設業界では、依然として建設資機材価格と労働者不足による労務費の高止まりの状況が続いており、東北地方におきましては、震災から9年が経過し、公共建設投資は大幅な減少傾向にあり、民間設備投資や住宅投資も低迷するなど厳しい受注環境で推移いたしました。

このような環境下で当社グループは、第10次中期経営計画に基づいた経営方針のもと、経営基盤の更なる強化を図り、地域創生のために貢献すべく、総力を挙げて業務に取り組んで参りました。

この結果、当連結会計年度の業績につきましては、受注高は、170億4百万円（前年同期比 0.5%減）、売上高は、180億14百万円（前年同期比 5.3%減）、繰越高は、78億52百万円（前年同期比 11.4%減）となりました。

利益につきましては、営業利益は、15億40百万円（前年同期比 9.7%減）、経常利益は、15億54百万円（前年同期比 11.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は、10億3百万円（前年同期比 12.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

ア. 建築事業

建築事業においては、受注高は、113億66百万円（前年同期比 4.6%増）、売上高は、115億27百万円（前年同期比 4.7%減）となりました。繰越高は、51億83百万円（前年同期比 3.0%減）となりました。営業利益は、12億23百万円（前年同期比 14.8%減）となりました。

イ. 土木緑地事業

土木緑地事業においては、受注高は、36億31百万円（前年同期比 13.7%減）、売上高は、44億80百万円（前年同期比 8.6%減）となりました。繰越高は、26億68百万円（前年同期比 24.1%減）となりました。営業利益は、6億53百万円（前年同期比 16.4%増）となりました。

ウ. 環境関連事業

環境関連事業においては、受注高は、9億10百万円（前年同期比 14.8%減）、売上高は、9億10百万円（前年同期比 16.1%減）となりました。営業利益は、2億45百万円（前年同期比 18.6%減）となりました。

エ. 不動産事業

不動産事業においては、受注高及び売上高は、1億14百万円（前年同期比 25.4%増）となりました。営業利益は、13百万円（前年同期は営業損失 5百万円）となりました。

オ. その他事業

その他事業においては、受注高及び売上高は、9億81百万円（前年同期比 14.0%増）となりました。営業利益は、82百万円（前年同期比 41.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産合計は、180億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ97百万円増加いたしました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等4億7百万円、投資有価証券2億19百万円等の減少に対して、現金預金3億12百万円、その他流動資産3億96百万円等の増加によるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は、84億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億11百万円減少いたしました。主な要因は、未成工事受入金3億59百万円、その他流動負債3億27百万円の増加に対して、支払手形・工事未払金等9億9百万円、短期借入金1億34百万円、1年内返済予定の長期借入金54百万円、長期借入金77百万円等の減少によるものであります。

当連結会計年度末の純資産合計は、95億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億8百万円増加いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金1億44百万円等の減少に対して、利益剰余金7億96百万円の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、前連結会計年度末に比べ3億12百万円増加し、59億46百万円(前年同期比 5.6%増)となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、8億98百万円(前年同期比 32.2%増)となりました。これは主に、仕入債務の減少額8億97百万円、法人税等の支払額5億60百万円、未収入金の増加額2億42百万円等の減少要因に対して、税金等調整前当期純利益15億8百万円、売上債権の減少額4億7百万円、未成工事受入金の増加額3億59百万円、その他の流動負債の増加額2億77百万円等の増加要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、91百万円(前年同期 83百万円の獲得)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出73百万円、無形固定資産の取得による支出13百万円等の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、4億94百万円(前年同期比 17.0%増)となりました。これは主に、短期借入金純減額1億34百万円、長期借入金の返済による支出1億32百万円、配当金の支払額2億11百万円等の減少要因によるものであります。

なお、連結ベースのキャッシュ・フロー指標の推移は下記の通りであります。

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率(%)	38.6	39.5	48.2	49.7	52.8
時価ベースの自己資本比率(%)	24.4	25.9	36.2	22.5	20.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.5	1.6	0.8	1.7	1.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	110.4	47.6	91.8	38.5	57.4

- (注) 1. 自己資本比率 : 自己資本/総資産
 2. 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産
 3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー
 4. インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い
 5. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
 6. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。
 7. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
 8. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている短期借入金、一年以内返済予定の長期借入金及び長期借入金を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、当面、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、極めて厳しい状況が続くものと予測されます。

当社グループを取り巻く経営環境につきましても、建設資機材価格や労働者不足による労務費の高止まり等の影響が顕在化した状況の中、特に景気悪化を懸念した民間建設投資意欲の低迷が予想されるなど厳しい受注環境が予測されます。

また、当社グループにおきましても、新型コロナウイルス感染予防対策を講じておりますが、今後、社員等の感染により、工事・業務の中断等を要因として、売上・利益に影響を及ぼす可能性も否定できない状況であります。

以上の見通し及び現時点で入手可能な情報に基づき、通期の見通しと致しましては、売上高190億円（前年同期比 5.5%増）、営業利益12億円（前年同期比 22.1%減）、経常利益12億円（前年同期比 22.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益8億500万円（前年同期比 15.3%減）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、株主への利益還元を経営の最重要政策のひとつと認識しており、経営資源の効率的運用と経営基盤強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主に安定した利益配当を維持し、業績に応じた利益還元を行うことを基本方針と致します。

当期につきましては、本日、別途公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」のとおり、1株当たり280円（内、普通配当250円、特別配当30円）の配当とさせて頂く予定でおります。

なお、2021年3月期の配当につきましては、1株当たり250円の配当とさせて頂く予定でおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,637,208	5,950,052
受取手形・完成工事未収入金等	6,643,000	6,235,683
販売用不動産	292,100	241,630
未成工事支出金	190,857	327,076
その他	856,662	1,253,598
貸倒引当金	△4,331	△10,835
流動資産合計	13,615,497	13,997,205
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,647,541	1,623,024
機械、運搬具及び工具器具備品	812,425	832,825
土地	1,124,409	1,135,757
リース資産	120,344	115,025
減価償却累計額	△1,392,742	△1,473,348
建設仮勘定	400	—
有形固定資産合計	2,312,378	2,233,284
無形固定資産		
投資その他の資産	92,625	82,953
投資その他の資産		
投資有価証券	1,364,039	1,144,129
リース債権	111,267	101,617
退職給付に係る資産	156,915	120,591
繰延税金資産	140,075	207,898
その他	162,720	165,120
貸倒引当金	△21,375	△21,450
投資その他の資産合計	1,913,644	1,717,907
固定資産合計	4,318,647	4,034,145
資産合計	17,934,145	18,031,351

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,605,759	4,696,567
短期借入金	854,000	719,700
1年内返済予定の長期借入金	132,396	77,779
未払法人税等	391,925	348,311
未成工事受入金	525,908	885,703
賞与引当金	422,773	441,620
完成工事補償引当金	16,220	11,910
工事損失引当金	2,537	1,099
その他	568,255	895,590
流動負債合計	8,519,775	8,078,282
固定負債		
長期借入金	171,809	94,030
再評価に係る繰延税金負債	75,347	73,163
退職給付に係る負債	45,525	59,056
長期未払金	22,435	22,435
その他	129,526	125,812
固定負債合計	444,644	374,497
負債合計	8,964,419	8,452,780
純資産の部		
株主資本		
資本金	583,300	583,300
資本剰余金	731,204	731,204
利益剰余金	7,268,476	8,065,107
自己株式	△4,720	△5,185
株主資本合計	8,578,260	9,374,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	496,867	351,967
土地再評価差額金	△186,124	△191,099
退職給付に係る調整累計額	32,269	△9,203
その他の包括利益累計額合計	343,013	151,664
非支配株主持分	48,452	52,480
純資産合計	8,969,726	9,578,570
負債純資産合計	17,934,145	18,031,351

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
完成工事高	15,818,741	14,952,967
環境事業売上高	1,854,135	1,585,514
その他の売上高	1,357,394	1,475,823
売上高合計	19,030,271	18,014,305
売上原価		
完成工事原価	13,261,023	12,527,158
環境事業売上原価	1,351,961	1,169,269
その他の売上原価	1,174,474	1,215,714
売上原価合計	15,787,459	14,912,142
売上総利益		
完成工事総利益	2,557,717	2,425,808
環境事業売上総利益	502,173	416,244
その他の売上総利益	182,920	260,109
売上総利益合計	3,242,811	3,102,162
販売費及び一般管理費		
販売費	465,048	470,342
一般管理費	1,071,545	1,091,784
販売費及び一般管理費合計	1,536,594	1,562,127
営業利益	1,706,217	1,540,035
営業外収益		
受取利息	1,314	1,308
受取配当金	31,870	28,703
受取賃貸料	24,826	23,594
その他	13,033	9,378
営業外収益合計	71,045	62,984
営業外費用		
支払利息	18,029	16,129
支払保証料	5,719	8,318
複合金融商品評価損	—	17,815
その他	1,862	6,743
営業外費用合計	25,611	49,006
経常利益	1,751,651	1,554,013

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	—	1,470
その他	—	95
特別利益合計	—	1,565
特別損失		
固定資産売却損	6,474	—
固定資産除却損	8,462	549
減損損失	14,495	15,337
投資有価証券評価損	—	30,882
特別損失合計	29,432	46,769
税金等調整前当期純利益	1,722,219	1,508,808
法人税、住民税及び事業税	552,399	516,926
法人税等調整額	14,295	△21,473
法人税等合計	566,694	495,452
当期純利益	1,155,524	1,013,356
非支配株主に帰属する当期純利益	11,625	10,012
親会社株主に帰属する当期純利益	1,143,898	1,003,343

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,155,524	1,013,356
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△206,837	△145,051
退職給付に係る調整額	△23,691	△41,472
その他の包括利益合計	△230,528	△186,524
包括利益	924,995	826,831
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	913,525	816,970
非支配株主に係る包括利益	11,469	9,861

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	583,300	731,204	6,331,903	△3,980	7,642,427
当期変動額					
剰余金の配当			△219,556		△219,556
親会社株主に帰属する当期純利益			1,143,898		1,143,898
自己株式の取得				△740	△740
土地再評価差額金の取崩			12,231		12,231
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	936,573	△740	935,833
当期末残高	583,300	731,204	7,268,476	△4,720	8,578,260

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	703,549	△173,893	55,961	585,617	42,624	8,270,668
当期変動額						
剰余金の配当						△219,556
親会社株主に帰属する当期純利益						1,143,898
自己株式の取得						△740
土地再評価差額金の取崩		△12,231		△12,231		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△206,681	—	△23,691	△230,372	5,827	△224,544
当期変動額合計	△206,681	△12,231	△23,691	△242,604	5,827	699,057
当期末残高	496,867	△186,124	32,269	343,013	48,452	8,969,726

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	583,300	731,204	7,268,476	△4,720	8,578,260
当期変動額					
剰余金の配当			△211,689		△211,689
親会社株主に帰属する当期純利益			1,003,343		1,003,343
自己株式の取得				△464	△464
土地再評価差額金の取崩			4,975		4,975
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	796,630	△464	796,165
当期末残高	583,300	731,204	8,065,107	△5,185	9,374,426

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	496,867	△186,124	32,269	343,013	48,452	8,969,726
当期変動額						
剰余金の配当						△211,689
親会社株主に帰属する当期純利益						1,003,343
自己株式の取得						△464
土地再評価差額金の取崩		△4,975		△4,975		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△144,900	—	△41,472	△186,373	4,028	△182,344
当期変動額合計	△144,900	△4,975	△41,472	△191,348	4,028	608,844
当期末残高	351,967	△191,099	△9,203	151,664	52,480	9,578,570

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,722,219	1,508,808
減価償却費	159,418	156,445
減損損失	14,495	15,337
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8,430	6,578
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,839	18,847
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	1,130	△4,310
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△727	△1,437
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△47,988	△32,914
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,353	13,530
受取利息及び受取配当金	△33,184	△30,011
支払利息	18,029	16,129
複合金融商品評価損益 (△は益)	△2,205	17,815
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	30,882
有形固定資産除却損	8,462	549
有形固定資産売却損益 (△は益)	6,474	△1,470
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,147,898	407,317
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△104,265	△77,282
リース債権の増減額 (△は増加)	8,381	8,993
未収入金の増減額 (△は増加)	△192,749	△242,558
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	372,981	△162,761
仕入債務の増減額 (△は減少)	742,016	△897,885
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△71,422	359,795
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△104,300	53,569
未払金の増減額 (△は減少)	△22,587	△5,031
未払費用の増減額 (△は減少)	11,536	△450
前受金の増減額 (△は減少)	△1,154	△1,912
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	62,233	277,354
その他	16,924	11,363
小計	1,401,196	1,445,292
利息及び配当金の受取額	33,184	30,011
利息の支払額	△17,642	△15,661
法人税等の支払額	△737,072	△560,847
営業活動によるキャッシュ・フロー	679,666	898,794

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,600	△9,600
定期預金の払戻による収入	209,600	9,600
投資有価証券の取得による支出	△4,159	△4,170
貸付けによる支出	△200	△225
貸付金の回収による収入	306	316
有形固定資産の取得による支出	△73,100	△73,378
有形固定資産の売却による収入	6,836	1,470
無形固定資産の取得による支出	△45,463	△13,724
その他	△1,206	△1,360
投資活動によるキャッシュ・フロー	83,013	△91,072
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△120,000	△134,300
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△165,516	△132,396
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△11,635	△10,194
配当金の支払額	△219,556	△211,689
自己株式の取得による支出	△740	△464
非支配株主への配当金の支払額	△5,443	△5,832
財務活動によるキャッシュ・フロー	△422,890	△494,877
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	339,788	312,844
現金及び現金同等物の期首残高	5,293,620	5,633,408
現金及び現金同等物の期末残高	5,633,408	5,946,252

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に事業本部を置き、各事業本部は、事業内容について国内の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業内容を基礎としたセグメントから構成されており、「建築事業」、「土木緑地事業」、「環境関連事業」、及び「不動産事業」の4つを報告セグメントとしております。

「建築事業」は、建築に関する事業の設計・施工、施設管理等の事業を行っております。「土木緑地事業」は、土木緑地に関する事業の設計・施工を行っております。「環境関連事業」は、環境関連に関する事業の設計・施工及び各種環境関連測定分析等の事業を行っております。「不動産事業」は、不動産の販売・仲介等の事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

なお、当社では、事業セグメントへの資産の配分は行っておりません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建築事業	土木緑地 事業	環境関連 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,090,467	4,901,467	1,085,911	91,347	18,169,194	861,077	19,030,271
セグメント間の内部売上高又は振替高	25,805	152,569	25,943	—	204,318	64,278	268,597
計	12,116,273	5,054,037	1,111,854	91,347	18,373,513	925,355	19,298,868
セグメント利益又は損失(△)	1,436,453	560,879	301,576	△5,199	2,293,709	58,417	2,352,127
その他の項目							
減価償却費	47,218	24,367	41,401	—	112,987	2,853	115,840
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	38,157	5,946	38,837	—	82,941	5,500	88,441

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備事業を含んでおります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建築事業	土木緑地 事業	環境関連 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上 高	11,527,334	4,480,022	910,913	114,534	17,032,804	981,500	18,014,305
セグメント間の内部 売上高又は振替 高	18,327	64,770	22,127	—	105,224	50,034	155,258
計	11,545,661	4,544,792	933,040	114,534	17,138,028	1,031,534	18,169,563
セグメント利益又は 損失(△)	1,223,762	653,072	245,623	13,375	2,135,833	82,566	2,218,400
その他の項目							
減価償却費	42,711	23,283	47,498	—	113,493	2,791	116,284
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	8,685	5,945	50,121	—	64,752	4,342	69,095

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備事業を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	18,373,513	17,138,028
「その他」の区分の売上高	925,355	1,031,534
セグメント間取引消去	△268,597	△155,258
連結財務諸表の売上高	19,030,271	18,014,305

(単位:千円)

セグメント利益又は損失	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,293,709	2,135,833
「その他」の区分の利益	58,417	82,566
セグメント間取引消去	△21,079	△31,445
全社費用	△624,830	△646,919
連結財務諸表の営業利益	1,706,217	1,540,035

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計 年度	当連結会計 年度	前連結会計 年度	当連結会計 年度	前連結会計 年度	当連結会計 年度	前連結会計 年度	当連結会計 年度
減価償却費	112,987	113,493	2,853	2,791	43,578	40,160	159,418	156,445
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	82,941	64,752	5,500	4,342	135,825	15,155	224,266	84,250

(注) 減価償却費の増加額の調整額は、各報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費であります。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに帰属しない全社資産の設備投資額
であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	11,378.68円	12,151.15円
1株当たり当期純利益	1,458.97円	1,279.74円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)	当連結会計年度 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,143,898	1,003,343
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,143,898	1,003,343
普通株式の期中平均株式数(株)	784,047	784,024

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

受注、売上及び繰越の状況

① 連結

(受注高)

(単位：百万円)

期別 区分	前連結会計年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日	当連結会計年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	増減
建築事業	10,864	11,366	501
土木緑地事業	4,210	3,631	△578
環境関連事業	1,068	910	△157
不動産事業	91	114	23
その他事業	861	981	120
合計	17,095	17,004	△90

(売上高)

(単位：百万円)

期別 区分	前連結会計年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日	当連結会計年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	増減
建築事業	12,090	11,527	△563
土木緑地事業	4,901	4,480	△421
環境関連事業	1,085	910	△174
不動産事業	91	114	23
その他事業	861	981	120
合計	19,030	18,014	△1,015

(繰越高)

(単位：百万円)

期別 区分	前連結会計年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日	当連結会計年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	増減
建築事業	5,345	5,183	△161
土木緑地事業	3,517	2,668	△848
環境関連事業	—	—	—
不動産事業	—	—	—
その他事業	—	—	—
合計	8,862	7,852	△1,009

② 個別

(受注高)

(単位:百万円)

期別 区分	前事業年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日	当事業年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	増減
建築事業	4,949	6,161	1,211
土木緑地事業	3,304	2,699	△605
環境関連事業	1,073	914	△158
不動産事業	3	17	13
その他事業	0	13	12
合計	9,332	9,807	474

(売上高)

(単位:百万円)

期別 区分	前事業年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日	当事業年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	増減
建築事業	5,286	5,048	△238
土木緑地事業	3,887	3,619	△268
環境関連事業	1,090	914	△176
不動産事業	3	17	13
その他事業	0	13	12
合計	10,269	9,613	△656

(繰越高)

(単位:百万円)

期別 区分	前事業年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日	当事業年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	増減
建築事業	2,425	3,538	1,113
土木緑地事業	3,287	2,367	△919
環境関連事業	—	—	—
不動産事業	—	—	—
その他事業	—	—	—
合計	5,712	5,906	193